

带状疱疹ワクチン接種費用助成

300 万円

問 ワクチン接種費用助成の内容は。

答 50 歳以上を助成対象とし、ワクチン接種費用の 2 分の 1 を助成します。助成の上限は、1 回接種の乾燥弱毒生水痘ワクチンで 4,000 円、2 回接種の乾燥組換え带状疱疹ワクチンで 1 回当たり 1 万円の計 2 万円です。



情報伝達システム利用促進

5,000 万円

問 どのように利用促進を図るのか。

答 令和 6 年度に運用を開始する加西市情報伝達システム「かさいライフナビ」は、防災・防犯情報や市広報などを配信します。スマホアプリを登録された市民を対象に、ねっぴ〜 Pay ポイントを付与することにより、広く市民の利用を促進したいと考えています。1 人 2,000 ポイント、2 万 5,000 人の利用を見込んでいます。



生活道路整備補助金

500 万円

問 申請から補助金支給までの流れや補助内容は。

答 自治会は工事見積書などを添付して市に申請し、審査、決定の後、工事業者に委託して工事を行います。完了後は契約書や領収書の写しなどを合わせて市に実績報告し、補助金額確定の後、補助金を請求する流れとなります。補助金は 200 万円を上限とし、工事業者へ支払った費用の 3 分の 2 が支給されます。申請状況や予算を鑑み、補正も視野に事業展開をしたいと考えます。

常勤医が 7 名減少 4 月から 28 名に

議案第 33 号 令和 6 年度加西市病院事業
会計予算について

質 疑

問 医師が 7 名減少することによる影響は。

答 令和 6 年度予算を作成した後に医師の減少が判明したことから、予算どおりの収入確保は難しい状況です。入院は常勤医が診察する関係上、大きな影響が出る可能性があります。一方、外来は神戸大学や近隣病院から医師の応援を受けており、1 週当たりの枠数は、内科 1、外科 4、泌尿器科 4、産婦人科 1 の減少となります。なお、365 日 24 時間の救急体制は継続します。

問 経営方式の変更の可能性はあるのか。

※ 以上のような質疑の後、本会議最終日に修正案が提出されました。

(修正案の内容)

庁舎増築の設計委託料 7,500 万円を減額するもの。

(修正の理由)

- ・庁舎増築は 12 月議会で予算を削除し、子育て世代や関係者の意見を聞いて考えるよう要望したが、その取組がなく、同じ内容で提案されている。
- ・デジタル化や人口減少を見据え、増築ではなく、業務の見直しや庁舎内の整理等の改善策を検討すべきである。
など

討 論

原案に賛成・修正案に反対

- ・市民の利便性を考慮し、庁舎と福祉会館にある部署の機能を一体化して窓口を一元化することにより、事務の効率化を図るべきと考え、庁舎増築に賛成する。(本会議)
- ・庁舎増築は、市民サービスの向上を図り、また、職員の労働環境や効率的な業務の遂行に必要と考える。また、防災センター設置も重要である。(本会議)

原案に反対・修正案に賛成

- ・市民や利用する方々の声を聞かずに、進めるべきではない。場所や費用の検討がまだまだ不十分である。利用者の利便性を検討する上でも市民の意見を聞き、市民に寄り添うべきである。(本会議)
- ・少子高齢化、人口減少を迎えていく中で、大型事業に対しては慎重かつ適正に選択していかなければならない。(本会議)

議決結果

修正案：賛成 6、反対 8 の賛成少数で否決
原案：賛成 8、反対 6 の賛成多数で可決

討 論

なし

議決結果

全会一致で原案可決

